



平成27年度・定期総会を開催

# 新体制で出発!

会長以下  
4役を一新

かりとりもさくの会だより



平成27年  
5月20日発行

(総会の様子4月23日)

任期満了に伴う役員等の改選が行われ、次の方々に  
これからの二年間をお願いすることになりました。

## 〽新体制紹介〽

◎、会 長 宇都宮 紳二さん 前代表区長

副会長 宇都宮 俊文さん 代表区長

事務局長 原田 兼章さん 前大狩浜区長

同 次長 佐藤 和文さん 青年会

会計担当 今市 貴信さん 前本浦区長

理 事 浜木 由規雄さん 再任・渡江区

同 大早 稔さん 再任・渡江区長

同 原田 義徳さん 前事務局次長

同 原田 孝二さん 大狩浜区長

同 森下 孝さん 本浦区長

同 高岡 勇治さん 本浦区長

理事に2名の女性枠が設定されました。

女性理事 斉藤 厚子さん 本浦区選出委員

同 藤森 美佳さん もさく女子会

◇、市役所の人事異動に伴って地域担当職員が交  
代し、新旧の担当さんより挨拶がありました。

新担当 佐藤 俊治さん 明浜教育課

継続 宇都宮由美さん 高齢福祉課

前担当の稲葉和司さんお世話になりました。  
紙面を借りてお礼申し上げます。

## 本年度の活動予定

本年度は、年間を通して主に七つ  
の事業を実施します。  
各事業と担当役員をご紹介します。

### ①看板チーム

担当役員 森下理事

### ②段々畑ガイド

担当役員 高岡理事

### ③学び舎再生準備会議(旧狩江小活 用)

議長 愛媛大学・笠松先生

担当役員

宇都宮副会長 原田(義)理事

佐藤事務局次長

### ④重雄さんプロジェクト

担当役員 原田(孝)理事

### ⑤大学交流(横須賀交流兼務)

担当役員

原田事務局長 今市会計担当

### ⑥もさく女子会

担当役員 斉藤、藤森両女性理事

### ⑦一休さん、美くんず支援

担当役員 浜木、大早両理事

それぞれの事業には各委員や地域の  
方々も加わって、グループ毎に自主的  
な活動を展開していきます。

乞う・ご期待!

## 新会長の一言

魅力いっぱい狩江

宇都宮 紳二

狩江に来て、せっか  
く宇和島に来たので、  
お土産に真珠を買って  
帰りたい」と言った徳  
島の人がいきました。  
狩江の区長について  
興味を持ち、等級査  
定ってなんですか?」  
と聞いてきた松山の人  
がいきました。  
狩江の収穫されない  
ままの伊予柑の畑に、  
伊予柑がたくさん落ち  
ているのを見て、素  
晴らしい!」と感動し  
ていた横須賀の人がい  
ました。  
狩江って、魅力が  
いっぱいありますね。



# ～ 狩江だんだん畑のガイドMAP完成 ～

段々畑のガイドがご案内したお客様は、昨年度の一年間で200名に迫る勢いとなり、今後も増加が見込まれることから、市のジオパーク推進支援事業補助金を受けて、お客様向けのガイドMAPを作りました。

あなたの知らない狩江の情報もきっと載っています！

公民館で無料配布しています。町外にお住いのお友だちやお知り合いに「段々畑」を紹介される時には是非ご活用ください。

んだら（ガイドメンバー）が考えた力作やけん、いっぺん見ちゃんないや（うら）

**狩江(かりえ) 段々畑のガイドMAP**

**狩江くらしの歳時記**

- 1月 お正月 七草粥 駅伝大会
- 2月 節分 地区産業文化祭 春日神社祈年祭
- 3月 地区総会 祭典講
- 4月 お花見 お伊勢おどり 客人神社祭典
- 5月 端午の節句 ミカンの花が咲き始める
- 6月 道づくり
- 7月 祇園様 地区総会、祭り
- 8月 七夕、お盆 狩江の竹筒 納涼祭(狩江)
- 9月 重陽の節句 歌者会
- 10月 秋祭り 春日神社秋祭大祭
- 11月 亥の子 春日神社新嘗祭
- 12月 師走 みかん農家 繁忙期

**段々畑の近代史**

**石炭岩の石垣**

**客入神社**

**南予用水事業**

**養蚕業のなごり**

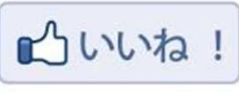
**舟板張りの家**

**真珠の養殖**

**ちりめん漁**

**春日神社**

**魚付保安林**



- ・ 文字が大きい！
- ・ 見やすい！
- ・ 四季を選ばず使える！
- ・ こんまいがに  
でえぶ載っちゃうよ

折りたたむと手帳サイズ。ポケットに入れて持ち運べます。  
W10.5cm × H15cm

## 図書受贈のお知らせ

和歌山大学防災研究教育センター(本塚先生)より紀要をいただきました。西予市と和歌山は地勢的に共通点が多く、防災ジオツアーの事例もまとめられています。



(無料貸出し可)

## 理事のつぶやき

ちよっと立ち止まって見る  
浜木 由規雄

一応の区切りもさく、会の会も本年度で  
発当初は、市の交付金を地域の  
たにどう使うのかがいいのかが良  
何年か後のことを考えると話し合いを  
繰り返してきた。  
緑り返して来た。  
共生対流事業が始まった。予算が  
大きいだけに当時の役員や関係者  
の方も大変忙しくなり、利害関係  
も生まれ、市の交付金事業が、かす  
んでしまえば、複雑な思いをしたの  
は私だけではないと思う。  
は、学び舎再生検討会議で利用方  
法を何度も話し合って活用答申書  
にまでこぎつけた。  
今後は、統括管理者を決めて市に  
活用要望書を出すことや、具体的  
な空室利用法を固めていく作業が  
待っている。  
新体制となった今年度。今再び  
の一步を我が地域から踏み出そう。

次号は、女性理事の藤森美佳さん